

大分県外国人総合相談センター おおいた国際交流プラザ

No.4
Spring
2020

「大分県技能実習生受入監理団体協議会 第2回連絡会議及び関連講習会」開催

2月19日(水)、大分市内で「大分県技能実習生受入監理団体協議会第2回連絡会議」が開催されました。この協議会は①大分県において外国人技能実習の監理事業を行う団体の相互連携を強化すること②優良事例の情報共有を図ること③技能実習の適正な実施及び技能実習生を保護するための環境整備を推進すること④実習生受入要望企業と監理団体との適正なマッチングを図ることを目的・取組内容として令和元年7月に県内に事務所を置く30の会員団体で設置され、大分県中小企業団体中央会に事務局が置かれています。今回の会議時点では36の会員団体となり会議には関係機関も出席し、以下のとおり質問・回答及び説明を行いました。

出入国在留管理庁 福岡出入国在留管理局 大分出張所

- ① 技能実習生の失踪防止対策について
- ② 失踪した技能実習生に対する処分について
- ③ 失踪及び不法就労等の防止について
- ④ 失踪者等に対する情報の取り扱いについて
- ⑤ 新型コロナウイルス感染対策に伴う在留期間等の取り扱いについて

大分県職業能力開発協会

- ① 技能検定（実技試験）における共同受験について

大分県商工労働部 雇用労働政策課・商工観光労働企画課

- ① 外国人材の受入・共生のための県の対応策（施策）について
- ② 外国人技能実習における優良事例等の周知について
- ③ 技能実習生の住居の確保について
- ④ 外国人材受入実態調査の実施について

▶詳細は、関係機関又は大分県中小企業団体中央会 組織支援2課にお問い合わせ下さい。

会議に先立ち、令和元年度第2回外国人技能実習制度適正化講習会が開催されました。監理団体及び実習実施者の役職員、技能実習生受入検討企業等を対象として、外国人技能実習機構 福岡事務所の指導担当者が「技能実習の現状及び監理事業における留意点について」をテーマに会員団体からの事前質問に回答・解説し、以下の項目については別資料で説明を行いました。

- ① 送出国との不適切な関係について
- ② 監理団体による技能実習計画の作成指導及び監査等における留意点について
- ③ 技能実習責任者養成講習の受講について

▶詳細は、外国人技能実習機構 福岡事務所にお問い合わせ下さい。

information

〒870-0029 大分市高砂町2-33 iichiko総合文化センター 地下1階
TEL 097-529-7119 (相談センター)
TEL 097-533-4021 (国際交流プラザ)
FAX 097-533-4052 (相談センター・国際交流プラザ)
URL: <http://www.oitaplaza.jp/> (相談センター・国際交流プラザ)
E-mail: oisc@emo.or.jp (相談センター)
E-mail: in@emo.or.jp (国際交流プラザ)

時間 月～土 (相談センター・国際交流プラザ)

10:00～17:00 (相談センター)

9:30～18:00 (国際交流プラザ)

※日曜、祝日、iichiko総合文化センター休館日および年末年始はお休みです



センター相談事例

① 専門家相談

Q 留学生です。就職が決まったので在留ビザを変更したい。

A 自分で変更する方法と専門家（行政書士等）に依頼する方法があります。専門家に依頼する場合は経費を負担することになりますので、その経費を会社が負担するのか、相談者が負担するのか、専門家に依頼する前に会社と相談者が話し合っておきましょう。後でトラブルになることがありますので注意が必要です。

② 専門家相談

Q アルバイト求人に外国人の応募がありました。雇用することは可能ですか？また、雇用後に留意することはありますか？

A 応募する外国人が働けない在留資格でも資格外活動許可があれば、アルバイトの範囲で雇用ができます。資格外活動許可の確認は応募する外国人の在留カードで確認することができ、雇用する場合はハローワークと入国管理機関に届け出る必要があります。

大分県社会福祉介護研修センターが外国人介護人材スキルアップ研修会を開催

2月12日(水)、佐伯市で「外国人介護人材スキルアップ研修会」が開催されました。この研修は大分県と大分県社会福祉介護研修センターが共同で実施するもので、技能実習「介護」又は特定技能「介護」の在留資格を持ち大分県内の事業所で活躍している外国人の方を対象としています。研修会には佐伯市内で働く外国人の方が参加し、国際厚生事業団(JICWELS)の武内博子先生が、コミュニケーションスキルの基礎や「介護」に対する理解、「介護の日本語」について講義を行いました。

コミュニケーションスキルの基礎では、利用者が簡単にできる手や足を使うものから、風船を使った大人数で楽しめるものまでコミュニケーションに役立つ多くのスキルについての説明があり、講師と参加者でワークショップに取り組みました。

「介護」に対する理解ではワードマップを用いて参加者同士が日常の仕事について話し合い、介護に大切な3つの「傾聴・受容・共感」について考える時間を共有しました。また、「介護の日本語」では「得意」「～がる」「～ようとしない」の使い方について解説がありました。

全体を通して実務に沿った内容の講義となり、参加者からは現場で使ってみたいという感想が聞かれました。

専門家相談 中国語相談 タガログ語相談

※相談員の都合でお休みになることがあります。 ※詳細はHPでご確認ください。

▶ 専門家相談

■日時 毎週土曜日 13:00～16:00 ■場所 おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階

■相談員 外国人Life Support所属行政書士ほか ■費用 無料 ■申込 不要

専門家相談については予約は要しませんが、専門家により専門分野が異なることや通訳が必要な場合がありますので相談内容を予めセンターにお知らせください。

▶ 中国語相談

■日時 毎週木曜日 10:00～13:00 ■場所 おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階

■相談員 おおいた国際交流プラザ 中国語相談員 ■費用 無料 ■申込 不要

▶ タガログ語相談

■日時 毎月第1土曜日、第3火曜日 13:00～16:00 ■場所 おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階

■相談員 大分県フィリピン友好協会所属相談員 ■費用 無料 ■申込 不要

相談センター関係団体紹介

(NPO法人) あいづねおこしCLUB

大分県国際交流団体 地球人倶楽部

住所 大分市錦町2-6-32
電話番号 090-8353-2485
メール
設立年月日 1992年(2006年12月NPO法人化)
会員数 個人 41人
設立目的

大分県内在住・在留の外国人と日本語学習支援を中心として、国際交流活動をするため。

主な活動内容

- 日本語教室 毎週火・金曜日 10:20~11:50
アイネス2F
毎週木曜日 18:30~20:30
コンパルホール
- ボランティア通訳
- 交流会(花見、クリスマス会など)

メッセージ

当会は1992年の設立以来、日本語学習支援を中心として大分県在住・在留の外国人やその家族と交流活動を続けてきました。これからも人と人の触れ合いを大切にしながら、草の根国際交流活動に力を尽くしていきたいと思っています。

多文化子どもネットワークいろは

住所 別府市南立石1区1組5-1307
電話番号 080-2720-5151
メール mkidsiroha@gmail.com
ホームページ <http://m-kids-iroha.blogspot.jp>
設立年月日 2014年9月
会員数 個人 20人
設立目的

外国にルーツを持つ子供たちに対する学校内での日本語支援の取り組みは整っていないため、そうした子供たちの現状・課題の解決に向けて、日本語支援に取り組むことを目的とする。

主な活動内容

- 日本語指導が必要な児童生徒に対する小・中学校内での日本語指導
- 日本語指導に必要なテキスト・教材・指導方法の紹介
- 小・中学校内での異文化理解ワークショップ
- 土曜日多文化理解教室「地球っ子わくわく広場」

メッセージ

「多文化子どもネットワークいろは」は、小・中学校に通う外国ルーツの子供たちの支援をしています。日本の学校でも自分たちの力を伸ばしていけるよう、ひとりひとりの「色」を大切に、周りの子供たち、先生たち、地球の人たちみんなで繋がるためのお手伝いをしていきます。

「大分県外国人総合相談センター相談関係者技法研修会」開催

外国人相談を効果的に行うため、大分県外国人総合相談センターの専門家相談員・外国語相談員・センター相談員及び市町村の外国人材受入・多文化共生の担当者を対象に、令和元年12月から令和2年2月にかけて計5回の相談関係者技法研修会を開催しました。株式会社ライフコンサル大分 業務統括部次長の福嶋崇氏に講師をお願いし、「相談者の本音を探るアプローチ…話し合いを深めるスキームと技法…」をテーマに

ワークショップ型の研修を取り入れました。相づち、繰り返し・言い換え→要約・メモなどの相談技法を駆使して、衝突状態にある相談者の意図を理解しニーズを整理して相談にマネジメントするまでの過程について事例を挙げながら研修を行いました。法律・生活相談や行政の住民対応で経験済みの事柄ですが、手法にのっとり効果的に解決につなげる研修となりました。





爱的力量 共筑梦想!

大分华侨华人会向友好城武汉儿童医院捐赠儿童口罩

自传来武汉新冠肺炎疫情不断蔓延恶化的消息以来，我们大分华侨华人会经过研讨，决定将庆祝中国最大的节日“春节祭”活动改成为“武汉加油、为武汉募捐”的公益活动。

2020年2月2日当天在大分市竹町中心商业广场举行这一捐赠活动时，会场聚满了大分市民们。在为“武汉加油!为武汉募捐”的捐赠帷幕拉开时，大分市长佐藤树一郎先生及中国驻福冈总领事馆总领事代理康晓雷女士，以及大分县艺术文化体育振兴财团大分国际交流PLAZA，大分县外国人综合咨询中心、大分县内各大院校等友好团体代表也纷纷赶到现场，并在开幕仪式的签字板上写上了“武汉加油、中国加油!中国必胜!”等抗击疫情暖心词语。前首相村山富市老先生也特意为此次的捐赠活动挥笔写下了“武汉加油!中国加油!”。大分市民们从孩子们到老年人们参与到签字版上写满了暖心的祝福语。

此次活动中，大分华人华侨会克服了防疫物资紧缺等困难，筹集到了为武汉儿童医院急需的儿童口罩9200枚。在中国驻福冈总领事馆鼎力协助下，以最快方式向武汉儿童医院捐赠了儿童医用口罩。在邮发救援物质箱上，还贴满了来自大分县小朋友们和日本大学生们为武汉的孩子们画上超有人气的漫画，来鼓励武汉儿童医院的孩子们要战胜疫情。

在此，我们仅代表大分华侨华人会向为武汉集资给与大力支持的大分市市民们及县内各方友好团体表示衷心的感谢!同时期，大分县艺术文化体育振兴财团大分国际交流PLAZA和大分县外国人综合咨询中心配置了汉语精通人员接受相关医疗咨询。也随时接受在县外国人生活、工作等方面咨询。

大分与武汉结为友城以来，已经携手走过了四十年，力求共同发展，也将共同面对困难挑战。面对严峻的疫情，大分和武汉“同舟共济”，支援武汉，众志成城。我们在大分，我们一起为千里之外的武汉加油鼓劲!

大分华人华侨会 小编



汉语咨询

欢迎您来大分国际交流广场
您想了解如何来排解来在在日常生活中发生的各种困扰吗?您想咨询大分县人士风情文化和独特的美食吗?那就来大分国际交流广场吧!
这里有可以用母语的工作人员等候您的来访。愿为您的生活排忧解难,愿为您提供多文化共生环境的国际交流,愿为您的生活增添一份愉悦和欣喜。

时间:每周四10:00---13:00

场所:大分国际交流广场

IICHIKO综合文化中心 地下一层

费用:免费,参加自由

网上咨询 :oisc@emo.or.jp



Colours in the Winter Cold: Oita Agricultural Park's Camellia Garden

Travel around 40 minutes by car from central Oita, and you'll reach the Oita Agriculture Park. While the overall facility is a bit barren in winter and early spring, the camellias, known in Japan as tsubaki, are showing off their best in the park's Camellia Gardens.

The camellia is one of my favourite flowers so I was very keen on visiting the facility. At the mention of the camellia, locals tend to conjure the image of commonly seen varieties planted in home gardens and along roadsides that have a single layer of deep pink petals. The Camellia Garden is therefore an impressively eye-opening facility with its 400 cultivars and 1,000 shrubs. The 'Dahlongea' with its double flowers and two-layered cream-coloured petals, an apparent recent favourite among local flower-lovers, is an example of how diverse the flower can be appearance-wise. I was looking forward to seeing it in bloom, but the Dahlongeas were planted outdoors and still had their petals tightly shut.

There are two areas with camellias in the Oita Agricultural Park, and since it was still early in the flowering period, only the flowers in the indoor nursery 'Tsubaki Hanasaki-en' bloomed. The roof shields visitors away from the elements, and although the weather was fine on the day, I imagine that visiting the facility on a rainy day should prove no problem at all. Moreover, elderly's, people with disabilities, or anyone who feels intimidated by the thought of navigating outdoor areas will be able to enjoy the Tsubaki Hanasaki-en's barrier-free space.

This year's Oita Agricultural Park Camellia Festival ran from Feb 22-Mar 22. The camellia photography competition, in which the winning entry is featured in following year's event poster, remained a particularly popular event. If you would like to see some beautiful flowers and photos, make sure to keep your eyes peeled for information on next year's Camellia Festival.



Festivals and Events

県内イベント案内 ※掲載のイベントは、予告なく中止・変更になる場合があります。



れきはく交流展 いにしえのおおいた

開催期間／3月20日(金・祝)～5月10日(日)
 場所／大分県立歴史博物館企画展示室
 料金／一般310(210)円 高・大学生160(100)円 中学生以下無料
 ※()内は20名以上の団体のお一人の料金
 ※土曜日の高校生の観覧は無料
 ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの方とその付添者(1名)は無料
 問い合わせ／大分県立歴史博物館 TEL.0978-37-2100
 U R L / <https://www.pref.oita.jp/site/rekishihinakubutsukan/r1/kikaku-inisenooita.html>

弥生時代から古墳時代のおおいたは、瀬戸内を通じた近畿地方や筑後川を通じた北部九州との交流の中で、多様な豊かな歴史や文化が開かれました。その様相を、国指定重要文化財大分県出土遺跡出土品(日田市)と国指定重要文化財大分県免ヶ平古墳出土品(大分県立歴史博物館)を中心に紹介します。

坂茂建築展 仮設住宅から美術館まで

日時／4月24日(金)～6月21日(日)
 場所／大分県立美術館1階展示室A、アトリウム
 料金／一般1,000(800)円 大学・高校生700(500)円
 ※()内は前売りおよび20名以上の団体料金
 ※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料
 ※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください
 ※坂茂建築展の会期中に限り、半券提示でコレクション展を無料でご覧いただけます
 問い合わせ／大分県立美術館 TEL.097-533-4500
 U R L / <http://www.opam.jp/exhibitions/detail/599>

大分県立美術館の開館5周年を記念し、同館の設計者で、プリツカー賞受賞者の坂茂氏の展覧会を開催します。坂氏が手がけた美術館やコンサートホールなどの数々の建築物から被災地支援の活動まで、その取り組みの全貌を紹介します。

小曽根真

featuring No Name Horses Until We Vanish 15x15 15th Anniversary 2020

日時／6月4日(木)19:00開演(18:30開場)
 場所／iichiko総合文化センター iichikoグランシアタ
 料金／全席指定 S席5,000円 A席4,000円 B席3,000円
 U25割各席半額、友の会びび各席10%割引(U25割との併用なし)
 問い合わせ／iichiko総合文化センター TEL.097-533-4004
 U R L / <http://www.emo.or.jp/notice/20200604ozone/>

もう本当に壁は要らない!!そう、これこそがJAZZ圧倒的なパフォーマンスと尽きない興奮。世界を舞台にさらなる飛躍を遂げるブルーノート東京常連のスーパー・ビッグバンド。なんと今回はジャズ初挑戦という若手天才ギタリストの山岸竜之介を迎えての「ロック」!。楽譜があってもそれに縛られず、「壊しては創る」を繰り返しながらみんなで培ってきた信頼を礎に、濃すぎるほどの個性を持つ本物のミュージシャン達が自分の一番出したい音だけを選んで本気で絞り出してくるビッグバンドのサウンドとそのパワー、是非、生で感じて欲しい。会場です!!

相田みつを全貌展

～いのちの尊さ ことばのチカラ～

開催期間／6月5日(金)～8月10日(月・祝)
 [前期:6月5日(金)～7月5日(日)] [後期:7月9日(木)～8月10日(月・祝)]
 場所／大分県立美術館3階 展示室B
 料金／一般1,200(1,000)円 大学・高校生800(600)円 小・中学生500(300)円
 ※()内は前売りおよび20名以上の団体料金 ※未就学児は無料
 ※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料
 ※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください
 問い合わせ／大分県立美術館 TEL.094-533-4500
 U R L / <http://www.opam.jp/exhibitions/detail/603>

東京・丸の内相田みつを美術館がまるごと大分へ。相田みつを(書家・詩人、1924-1991)の過去に例のない企画展を最大規模で開催します。代表作「にげんども」「道」「ただいるだけで」ほか、初期から晩年までの代表作をふくむ約250点の作品・資料を通して相田みつをの世界をご紹介します。

JICAデスク 大分からこんにちは!

2月18日(火)夜、「中村哲医師 記録映像上映会」をJ:COM ホルトホール大分 小ホールにて開催しました。大分市とJICA デスク大分が初めて共催で行ったこのイベントは、国際協力や多文化共生に関心を持ってもらうために企画されました。

上映に先立ち、中村さんと親交があり、アフガニスタンのJICAプロジェクトに長年に渡り携わっているJICAの水資源・防災分野の永田謙二国際協力専門員より、「アフガニスタンの地域社会と中村哲先生の灌漑事業」と題して講演が行われました。中村さんによる、地域社会を重視した灌漑事業や農村復興支援について、写真をスライドで見せながら、中村さんの功績の大きさを伝えました。



続いて、中村さんの活動を記録した映像「アフガニスタン 干ばつの大地に用水路を拓く～治水技術7年の記録～」が上映されました。来場したおよそ200名の観客は、中村さんが現地の人々を巻き込んで共に用水路建設に立ち向かい、干ばつの大地が水資源を取り戻して緑の大地へと変わったことに感銘を受けていた様子でした。



上映後には、医療NGO「ベシヤワール会」でPMS(※)支援室室長を務め

る藤田千代子氏の講演が行われました。藤田さんは約20年に渡り、現地で看護師として中村さんの活動を支え、現在は福岡市の事務局から現地活動を支援しています。講演では中村さんの近著「アフガン・緑の大地計画」も紹介され、中村さんの遺志を引き継いで今後も続いていく現地での支援活動への協力を呼びかけました。当日、会場にはベシヤワール会のブースが設けられ、中村さんの書籍やDVDの販売も行われました。

※PMS: Peace (Japan) Medical Services (= 平和医療団・日本)

ご来場下さった皆様、誠にありがとうございました。



JICAデスク 大分

iichiko総合文化センター (B1F) おおいた国際交流プラザ内
 担当: JICA九州・大分県国際協力推進員 井本
 TEL: 097-533-4021 (おおいた国際交流プラザ直通)
 E-Mail: jicadpd-desk-oitaken@jica.go.jp

プ ラ ザ だ よ り



おおいた国際交流プラザとゆかりのある3名の国際交流員(CIR)が退任します。Free Talk Classや国際理解講座等で交流があった方も多いのではないでしょうか？国際交流員の皆さんのこれまでのご活躍に心から感謝と素晴らしい未来に向けてエールを送りたいと思います。本当にありがとうございました！



金 眞雅 (キム ジナ) さん

アンニョンハセヨ！！

長いようで短い5年間の国際交流員の生活も終わりを迎えようとしています。国際交流員になったらたくさんの方々と触れ合いたい！と思っていた私にとっておおいた国際交流プラザでのFree Talk Classと国際理解講座はとても楽しい経験でした。韓国に興味を持っている方がたくさんいることに嬉しくなったり、皆さんと話をしながら韓国と日本の違いや共通点を見つけたりして新しく学ぶこともたくさんありました。そして、フリートーク参加者の皆様、私のたわいない話にもいつも優しく耳を傾けてくださってありがとうございました。素敵な皆さんとの出会いに感謝感激です！今まで本当にお世話になりました。ト、マンナヨ！（また、会いましょう！）



Sarah BACKLEY (セーラ バックレイ) さん

大分で過ごした二年半は想像以上に貴重な経験ができました。仕事では、ラグビーワールドカップのような大規模なイベントに携わることができたことは一生忘れません。しかし、一番の思い出は、どこへ行っても、誰と出会うとも親しく接してくれる大分県の方々。大分県の温かく心優しい県民性は、世界中のどこでも経験できるものではありません。私は大分で出会った素敵な皆さんのおかげで楽しい生活を送ることができ、大分県はすぐに私の第二の故郷になりました。「Bittersweet」は英語で別れを言う時によく使われる表現であり、「ほろ苦い」という意味を持っています。これだけ多くの素敵な出会いと思い出があるにも関わらず、大分県を離れることになり「Bittersweet」です。この二年半、出会った方々には親切にさせていただき、本当にありがとうございました。



苗 占婷 (ビョウ センテイ) さん

月日の経つのは早いですがものね。去年4月14日に来日し17日から大分県庁に国際交流員として着任し、一年の滞在予定でそろそろ帰国しますが、名残惜しくてたまりません。この一年間、プラザの職員の方々、Free Talk Classに参加して下さった方々、国際理解講座にいらっしやうした方々、出会った皆様、お世話になりました。ありがとうございます。中国と日本は一衣帯水の近隣で、今回の新型コロナウイルス肺炎が蔓延している状況で、武漢を支えて下さった大分県民にも感謝の意を申し上げます。最後に、皆様のご多幸とご健勝を心よりお祈りいたします。

国際理解講座②～中国編～

1月30日(木)、国際理解講座②～中国編～をJ:COMホルトホール大分 キッチンスタジオにて開催しました。県国際交流員の苗占婷(ビョウセンテイ)氏が講師となり、「春節(旧正月)を学び中国の文化に触れる」をテーマに中国では春節に食べると富をもたらすとされる餃子を参加者全員で作成し、講座では春節の由来、風習、食、挨拶について本場中国の普洱茶(プーアル茶)と中国菓子・サチマを食べながら終始穏やかな雰囲気の中、理解を深める事が出来ました。



国際理解講座③～ドイツ編～

2月15日(土)、国際理解講座③～ドイツ編～をiichiko総合文化センター 地下1階 映像小ホールにて開催しました。iichikoグランシアタに出演経験のあるフライブルク大聖堂合唱団員 Oliver Herrle(オリバー ヘレラー)氏を講師に迎え、ドイツ・フライブルク、地理、音楽、祭り、食、宗教、政治などについて、沢山の写真を織り交ぜながら講演していただきました。参加者の中にはドイツに興味がある方や、国際交流に興味がある方、合唱団のコンサートに行った方など様々でした。



おおいた国際交流プラザからのお知らせ

●Free Talk Class

Free Talk Classは、大分県所属の国際交流員と交流する企画です。オーストラリア、中国、韓国出身のネイティブと交流してみませんか。(各週で1言語)

日時 金曜日 13:30~15:00

定員 各10名

場所 iichiko総合文化センター 地下1階 おおいた国際交流プラザ

参加費 無料 ※詳細はHPをご覧ください。

●各種講座

▶中国語ステップアップ講座

日本人と中国人が気軽に集まって自由に話し合える「漢語角(中国語コーナー)」をイメージした講座を定期的に開催しています。中国出身の講師と歌や会話を通して楽しく言葉の勉強と異文化体験をしましょう。

▶韓国語トライアル講座

「韓国と日本の懸け橋になりたい」という想いから実現した韓国語トライアル講座。毎回テーマを決め会話を通して文化の違いを理解することを目指しています。テーマは身近な親しみやすいものが多いので、韓国語初心者も気軽に参加していただけます。

●通訳・翻訳ボランティア

国際交流プラザには、現在 英語・中国語・韓国語・フランス語・スペイン語・ドイツ語・イタリア語・ロシア語・タガログ語・ポルトガル語・ベンガル語・タミル語・タイ語 の通訳・翻訳ボランティアの方が登録しています。

語学力を活かして、在住外国人のサポートをしたいという方のご登録を随時募集しています!

●日本語ボランティア

日本語ボランティアは、日本語の分からない方(主に外国籍住民)に日本語を教えるボランティアです。

登録希望者はおおいた国際交流プラザのHPから登録用紙をダウンロードし記入のうえ、FAX、E-mail、または直接提出してください。



●医療ハンドブック

大分県内に在住する外国人のための医療ハンドブックをおおいた国際交流プラザのホームページでご覧いただけます(5か国語)ハンドブックでは、日本の医療制度、病院のかかり方、妊娠・出産の時の対応、事故や感染症など、日本で生活で知っておきたい情報を紹介しています。

●日本語教室情報

▶あいうえおCLUB

①場所 アイネス(大分市)

日時 毎週火・金 10:20~11:50

連絡先 090-8353-2485 宮瀬

②場所 コンパルホール(大分市)

日時 毎週木 18:30~20:30

連絡先 097-532-5940 加藤

▶さくら日本語教室

場所 大分大学国際交流会館(大分市)

日時 毎週月 10:15~12:00

連絡先 090-7163-4969 川野

▶ひまわり

①場所 明治明野公民館(大分市)

日時 毎週水 14:00~15:30

連絡先 097-527-2614 深田

②場所 鶴崎公民館(大分市)

日時 毎週土 10:00~11:30

連絡先 097-527-2614 深田

③場所 植田公民館(大分市)

日時 毎週水 10:00~11:30

連絡先 097-527-2614 深田

▶日本語楽々トーク!

場所 別府市役所

日時 毎週月 14:00~15:30

連絡先 0977-21-1131 大塚

▶ビービズリンク BIP事業部

場所 ビービズリンク BIP事業部(別府市APU PLAZA 1F)

日時 毎週火・水 11:00~12:30(初級)

13:00~14:30(中級)

連絡先 0977-23-1119 神(こう)